



◆◆人と組織と環境をむすぶフォーラム in 東京 参加報告◆◆◆

一般財団法人セブン-イレブン記念財団によるフォーラムが、去る8月31日(土)に開催された。二部構成のフォーラムは、第一部ではNHKエンタープライズ エグゼクティブ・プロデューサー 堅達京子氏による「地球規模の環境問題とSDGs」をテーマとした基調講演や事例紹介&パネルディスカッション、第二部では助成金制度説明会が実施された。

また、別途ブースが設けられ、参加団体からはパネル展示等が行われ参加者の交流促進がはかられた。会場は、セブン&アイ・ホールディングス本部ビル1階会議室。



▲講演会場・助成説明

▲個別相談の様子

地球規模の自然災害や環境問題がメディアなどでも取り上げられ注目を浴び、早急な対策が必要とされています。今回のフォーラムでは、気候変動やプラスチックゴミ問題に焦点を当て、SDGsの視点から解決に向けて必要なアクションを考えます。

- 開催日時：8月31日(土) 13:00~17:10
- 会場：株式会社セブン&アイ HLDGS.ビル1階会議室
東京都千代田区二番町8番地8

《プログラム概要》

- 第一部 13:00~15:05

開会挨拶

基調講演「地球規模の環境問題とSDGs」

株式会社NHKエンタープライズエグゼクティブ・

プロデューサー 日本環境ジャーナリストの会副会長

堅達京子氏



ブースでの展示

事例紹介 1 : 「森林資源の活用・循環」

NPO 法人しんりん 理事長：大場隆博氏

事例紹介 2 : 「アマモ場再生とブルーカーボン」

NPO 法人海辺つくり研究会 理事・事務局長木村尚氏

パネルディスカッション

■ 第二部 15:25～17:30

助成金制度説明

- ①公益財団法人コメリ緑育成財団
 - ②TOTO株式会社
 - ③独立行政法人環境再生保全機構
 - ④一般財団法人セブン-イレブン記念財団
- ・個別質問会：第二部で発表した助成担当者
との直接の質疑応答



ブースでのフォーラム活動説明

全体を通して、昨今の環境変化は、異常気象への気づき、森、生き物、海の変化の気づきを挙げ、自分たちで何ができるのか。具体的な事例を挙げ発表されていた。

また自然との取り組みの中で、気が付くとSDGsで取り上げられている枠の何らかの部分で今まで活動してきている視点を取り上げていた。

地球温暖化の対策には、いままで以上のパラダイムシフトが必要で、あらゆる経済活動や化石エネルギーを利用した大量生産、大量使い捨ての消費活動の劇的な変化が、グローバルに求められている現実があることへの理解、促進の場となった。